

STEP1

基礎理論

教育の制度と経営(幼・小) (1)
教育原理(1)
教育方法 (ICT活用の理論と実践を含む。) (2)

教育心理学(1)

保育者論(1)
保育原理(1)

家庭の教育・地域の教育(1-4)

学校と発達(1-4)

子どもと福祉(1-4)

STEP2

研究

キャリア研究(2)

初等教育基礎演習 A (2)
初等教育基礎演習 B (2)

初等教育演習 I (3)
初等教育演習 II (3)

卒業研究(4)

保育体験 I (1)

保育体験 II A (2)
保育体験 II B (2)

保育実習指導 I A (2)
保育実習 I (3)
保育実習指導 I B (3)

保育実習指導 II (3)
保育実習 II (3)

保育実習指導 III (4)
保育実習 III (4)

教育実習(幼・小)事前事後指導(3)

教育実習(幼・小)(3,4)

領域人間関係(2)
領域表現(2)
領域健康(1)
領域環境(1)
領域言葉(1)

保育内容総論(2)

保育内容演習 (人間関係) (3)
保育内容演習 (表現) (3)
保育内容演習 (健康) (3)
保育内容演習 (環境) (3)
保育内容演習 (言葉) (3)

保育・教職実践演習(4)

保育の心理学(1)

保育カリキュラム論 (2)

幼児理解(3)

教育相談(幼・小) (3)

特別な支援を要する
子どもの理解と支援(3)

乳児保育 I (2)

乳児保育 II (3)

子どもの食と栄養(2)
子どもの保健(1)
子どもの健康と安全(2)

多様な発達支援

子ども家庭支援の心理学(2)

子ども家庭支援論(2)

子育て支援(4)

社会福祉(1)

社会的養護 I (2)
子ども家庭福祉 I (1)

社会的養護 II (3)

子ども家庭福祉 II (4)

保育内容・方法

() 内は配当年次

【幼児教育コース】

必修科目

選択必修科目

選択科目

隣接領域科目

学部共通科目

ディプロマ・ポリシー
との対応

a, 3

1

2

3

2・3

2・4

3・4

2・3・4

その他

隣接・関連領域

その他の学部共通科目

その他の選択必修科目

隣接領域科目

選択科目

初等教育学科 卒業認定に関する方針 (ディプロマ・ポリシー)

所定の年限在学し、本学科が定める所定の単位を修得することで、次に掲げるような力量を身につけた学生に学位を授与する。

建学の精神の根幹にあるキリスト教、特にカトリシズムの人間観と世界観を理解するとともに、その今日的な意義と課題について自己及び人間の在り方を省みつつ論じることができる。あわせて、他者との関わりを通して自己の生きる意義を探究する態度、他者のために自発的に行動し協働する意欲をもっている。時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、大学生としての基礎的なスキルやリテラシーを身につけている。現代社会に求められる外国語学習を通じ、異文化への深い理解のために必須な能力を身につけている。

a 本学の教養教育を基礎としながら、人間総合学部の「学部共通科目」を設定している。その学修を通じて、人間存在について客観的・科学的な理解にもとづき共感的な人間観を身につけている。子どもを起点としつつ生涯にわたる発達過程と発達像について学ぶことで、人間のもつ多様性と可能性について理解している。それらの知識を実践するための、社会や文化、教育や保育活動の現状および可能性についての知識を獲得している。

- 1 時代を超えて普遍的に求められる深い教養と知性、大学生としての基礎的なスキルやリテラシーを身につけている。
- 2 保育者・教師としての実践の基礎となる知識や技能を身につけ、その基盤となる保育・教育に関する諸理論について理解できている。
- 3 大学で修得した理論や知識及び技能を、保育・教育の現場で活用することの意義と課題について理解できている。
- 4 保育・教育に関わる者として生涯学び続けるための探究の方法を身につけ、自ら取り組むべき課題について見通しを持っている。